

「森友」疑惑 大臣失言 — モラルもボロボロ

安倍政権の暴走NO!



大街頭宣伝(主催は「市民連合」と「総がかり行動実行委員会」)でスピーチする日本共産党の小池晃書記局長(中央)、(その左)民進党の小川敏夫参院議員会長、(中央から右に)自由党の森ゆうこ参院会長、社民党の福島瑞穂副党首、参院会派「沖縄の風」の糸数慶子代表=4月13日、東京・新宿駅西口

市民と野党が本気の共闘

安倍政権は、「共謀罪」法案や辺野古米軍新基地建設で新たな暴走を強めるだけでなく、「森友」疑惑、「教育勅語」、あいつぐ閣僚の暴言、不祥事などモラル崩壊の姿をあらわにしています。

安倍政権の暴走政治をストップさせようと市民と野党による大街頭宣伝が行われました。4野党1会派と市民が次々にスピーチ。日本共産党の小池晃書記局長は、「市民と野党が力を合わせ、安倍政権を打倒し、新しい政治をつくろう」とよびかけました。

自公
VS
共産党

7月 東京都議選の大争点 豊洲移転の中止を

有害物質があいついで検出されるなど、豊洲新市場の汚染対策が破たんしたことがはっきりしています。ところが自民党は、「豊洲は安全だ」として「早期移転」を公約。公明党も「着実かつ確実な前進」と推進の立場です。

日本共産党は、築地市場の東京ガス豊洲工場跡地への移転をきっぱり中止し、築地市場の再整備の本格的検討をもとめています。「地下空間」を発見するなど、豊洲移転問題の闇を明らかにしてきた党都議団が伸びてこそ、都政のゆがみをただすことができます。



豊洲新市場・青果棟の地下の空洞内にたまった水を調査する日本共産党都議団=2016年9月

いま、おすすめしています
しんぶん赤旗
日刊●月3,497円/日曜版●月823円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2017年4月第5週 ● 第1455号
毎月(第2週・第4週)発行 1部25円
発行所/日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話/03(3403)6111